様式第３号

半壊以上の記載例

【記入例】修 理 見 積 書

（ 全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊 ）

※ 市町が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費）　850,000 円（消費税込）

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額（応急修理分）（※1）　717,000 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分）　133,000 円（消費税込）

例では、応急修理対象分の金額は85万円だが、限度額71.7万円を超えることから、71.7万円を記載する。

工事名称	金　額（消費税込）	うち応急修理対象分（※2）	備考
① 窓工事（サッシ交換）	150,000 円	,000 円	
② 壁工事（下地・断熱材補修）	200,000 円	,000 円	
③ 床工事（床下断熱・下地板、床板交換）	500,000 円	,000 円	
④	円	― 円	
⑤	円	― 円	
⑥	0 円	0 円	
合　計	**850,000 円**	**717,000 円**	

※１ １世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：717,000円の範囲内
準半壊の場合：348,000円の範囲内

※２ 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分についての同欄の記載は「-」としてよい

※３ 上表の内訳を添付（修理業者指定の様式で可。）すること

○○○市町長　様

令和○○年○○月○○日

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

住　所	□□□県○○○市○○○　△－△－△
会社名	○×○×工務店
電話番号	＊＊＊－＊＊＊－＊＊＊＊
代表者名	○　○　○　○

令和○○年○○月○○日

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

住　所	○○市○○　□―□－□
氏　名	○　○　○　○

（※市町記入欄）

市町名	受付番号	受付担当者名